5 あるきまりにしたがって、下の表のように数をならべました。

	1列目	2列目	3列目	4列目	…
ア段	1	6	11	16	…
イ段	2	7	12	17	…
ウ段	3	8	13	18	…
エ段	4	9	14	19	…
オ段	5	10	15	20	…

次の問いに答えなさい。

(1) ウ段の10列目の数はいくつですか。

(2) 下のような47をふくむ4このマス目を表の中から取り出しました。

	47

このとき、取り出した4このマス目にならべられた数の平均はいくつですか。

(3) (2)のような、たて2段、横2列の4このマス目を表の中から取り出すと、ならべられた4この数の平均が120となりました。取り出したマス目にならべられた数の中でいちばん小さい数は、表の中の何段の何列目にありますか。

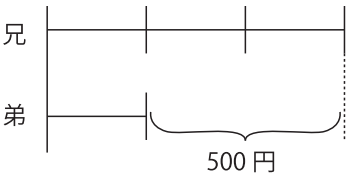
無断転載・転売・複製・複写・インターネット上への掲載（SNS・ネットオークション・フリマアプリ含む）厳禁
© 中学受験算数の家庭学習教材カンガループリント

(4)

10cm のテープをのりしろ 2 cm でつなげると、全体は 8 cm 長くなります。
つまり、10＋８＋８＋８＋・・・＋８＝186
ということです。
(186−10) ÷８＝22 より、22 回追加したので、テープは全部で 23(まい) です

(5)

図のようになります。
500÷２＝250
250×３＝750(円) です。



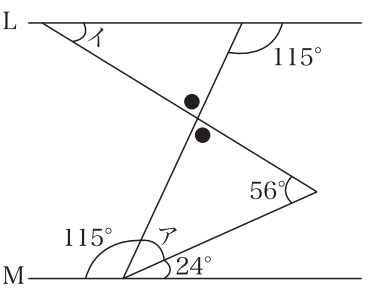
(6)

100 円玉と、50 円玉の使用枚数を調べます。10 円玉は不足分をうめるだけです。
100 円玉が４枚のとき、50 円玉が０枚の１通りです。
100 円玉が３枚のとき、50 円玉が２枚、１枚、０枚の３通りです。
100 円玉が２枚のとき、50 円玉が４枚、３枚、２枚、１枚、０枚の５通りです。
100 円玉が１枚のとき、50 円玉が６枚〜０枚の７通りです。
100 円玉が０枚のとき、50 円玉が８枚〜０枚の９通りです。
以上、１＋３＋５＋７＋９＝25(通り) です。

3

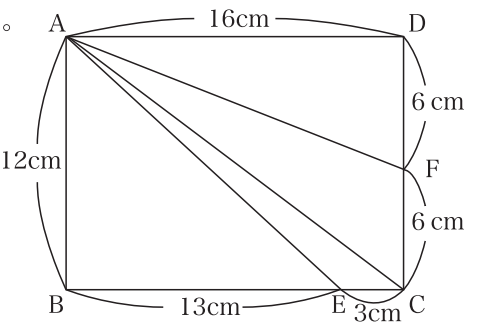
(1)

平行線のさっ角は等しいので、アの左の角は 115 度です。
よって、ア＝180−(115＋24)＝41(度) です。
●の角は、180−(41＋56)＝83(度)
よって三角形の外角の性質より、
イ＝115−83＝32(度) です。



(2)

図のように、四角形 AECF を２つの三角形に分けます。
よって、その面積は、
$3\times12\times\frac{1}{2}+6\times16\times\frac{1}{2}=66(\text{cm}^2)$
です。



無断転載・転売・複製・複写・インターネット上への掲載（SNS・ネットオークション・フリマアプリ含む）厳禁
© 中学受験算数の家庭学習教材カンガループリント